

## 事業評価シート

事務事業名	中学校施設環境整備事業	担当課名	教育施設課
総合計画の 主要施策名	小・中学校の環境整備の推進	事業コード	4252

事業の目的	学校施設・設備の環境整備を図るとともに、より快適な学校環境を維持・整備することを目的とする。			
事業の内容	統合中学校の校舎増築、改修工事及び運動施設整備、外構整備工事や各校の学校備品の購入等。			
事業の対象	中学校生徒及び教職員			
事業費	年度・区分	平成22年度決算	平成23年度決算	平成24年度予算
	金額	401,462 千円	484,855 千円	千円

事業の効果等	学校施設整備については、生徒が学校生活を安心・快適に過ごすために必要な施設環境が図られた。 学校備品購入については、図書や教材備品の購入により、学習環境が整備され充実した教育活動が図られた。 統合中学校となる六郷中の増築工事を2ヵ年の継続で実施したほか、サッカー場、テニスコートの整備及び外構整備工事を実施した。
実績・成果等 (数値)	統合に向けた増築、改修、運動施設整備は100%完了した。

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	総合計画に基づき計画的に施設環境整備を実施しているが、予期せぬ施設の老朽化による改修等にも対応した対策が必要となっている。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------